

ジュークリー本来の魅力を際立たせるディスプレイ作りからブランドイメージを反映したエモーヨナルな空間作りまでトータルにコーディネートするジェイワン(本社・京都、上野純一社長)では、昨年秋のジャパンジュエリーフェア(JJF)でも来場者の注目を集め評判を呼んだ新時代のLEDディスプレイの数々を国際宝飾展IJT2011に出展。同社ブース(No.B19~40)では、低迷が続く宝飾業界に“新たな希望の光”をもたらすべく、いわば“オールLED”的提案を行い、宝飾・時計店の店作りをサポートする。折り畳み式のショーケースの開発などこれまで

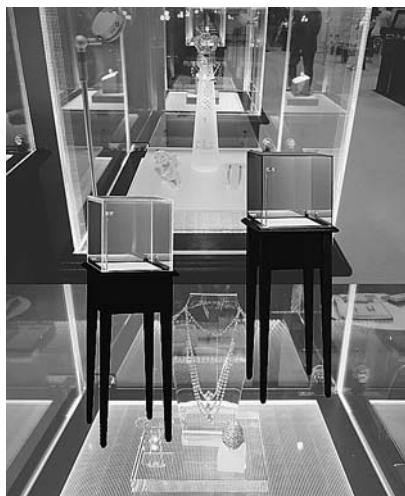
IJTに注目の新製品登場

従来にない明るさのスタンドスポット

宝飾業界に
『希望の光』
ワイドのショーケースも

にも数々の新規開発に取り組み、ショーケース・ディスプレイの世界に革命をもたらしてきたジェイワンならではの画期的なLED・導光板ショーケースはLED本来の光の美しさをもちろんのこと、従来は商品を上から照らすものばかりであったが、下から照らすといふ今までにないもので、商品を引き立たせるのに抜群の効果があるとしてIJFでも話題を独占したもの。

今回のIJTでは、LEDミドルケースに続く期待の新製品としてワイド1200ミリの対面式ショーケースが登場、ミドルケースとセットで使えるものとなっており、カーラーはブラウンとメープル色の2色が揃う。



大きな反響を呼んでいる画期的なLED・導光板ショーケース

LED時代の先頭を走るジェイワン

さらに今回のIJTで注目されるのはこれも新製品のLEDスタンドスポットで、従来のハロゲンやLEDランプでは不可能とされた明るさ・光

V10W)に変えることでより実現。ものづくりに徹底的にこだわる上野社

長も「ようやく満足でき商品が出来た」と言う

下となり、展示会での設営も簡単に出来る。

LED時代の本格的な

到来に伴い他社製品も出

て来ているものの、その

先駆けとなつた同社では

「比べて下さい。自信が

あります」としており、

このLEDスタンドス

ポットは一本でオーブン

台2卓まで照らせるパワ

ーを誇り、さらに紫外線

や熱線をほとんど含まな

いため、商品に優しい光

を演出。しかも消費電力

がハロゲンの6分の1以

上回るK広角(36°)は3月よりレ

ンタル開始を予定。この

ほかIJT会場での成約

は特別価格で提供する。

問い合わせはジェイワ

ン本社(京都市伏見区下

鳥羽西芹川3番地、TE

L075-611-78

41)、または東京営業所

(台東区東上野2丁目10

番1号、TEL03-38

34-3262)まで。

名古屋営業所(TEL0

52-303-588

1)、福岡営業所(TEL

092-957-778

7)もある。